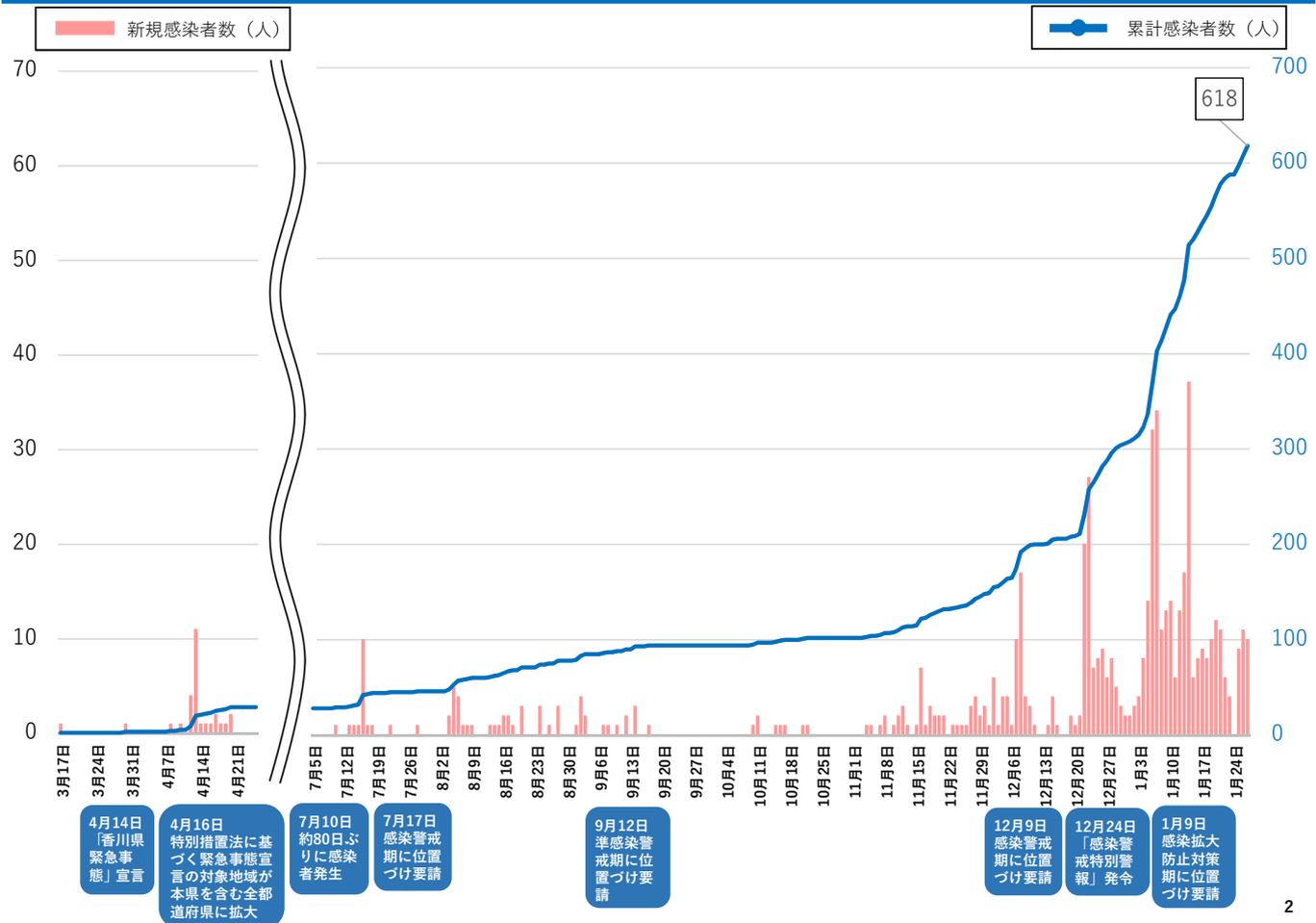


新型コロナウイルス感染症による 県内経済等の状況

令和3年1月27日（水）時点

1 県内の感染状況（令和2年3月17日～令和3年1月27日）



2 県内の感染状況、医療提供体制、検査体制（令和3年1月27日時点）

【1/9～感染拡大防止対策期】

直近1週間の 累積新規感染者数	先週1週間の 累積新規感染者数	1月 累積新規感染者数 (1月27日現在)	12月 累積新規感染者数
51人	90人	312人	158人

指標	1月27日現在	(参考) 国分科会提言 (R2&7) における指標及び目安	
		ステージIII	ステージIV
①直近1週間の累積新規感染者数 (対人口10万人)	10万人当たり 5.3人 <直近1週間(1.21~1.27) 51人>	1週間10万人当たり 15人以上	1週間10万人当たり 25人以上
②感染経路不明者数の割合	33.3% <①の51人のうち感染経路不明は17人>	50%以上	
③直近1週間と先週1週間の比較	0.6 <先週1週間(1.14~1.20) 90人>	1を超える	
④病床のひっ迫具合 (病床全体)	29.6% <入院患者59人 / 病床199床>	20%以上	50%以上
〃 (うち重症者用病床)	3.8% <重症患者1人 / 病床26床>	20%以上	50%以上
⑤療養者数 (対人口10万人)	10万人当たり 16.5人 <158人 [入院59、宿泊療養等99]>	10万人当たり 15人以上	10万人当たり 25人以上
⑥直近1週間のPCR陽性率	1.9% <陽性51 / 検査数2680>	10%以上	

※医療提供体制： 受入確保病床数199床（うち、重傷者用26床）、宿泊施設確保室数101室

※検査体制： 診療・検査医療機関270箇所、地域外来・検査センター6箇所
（高松市、丸亀市、大川地区、綾歌地区(綾川町)、坂出市・宇多津町、三豊地区）

3

3 景況判断

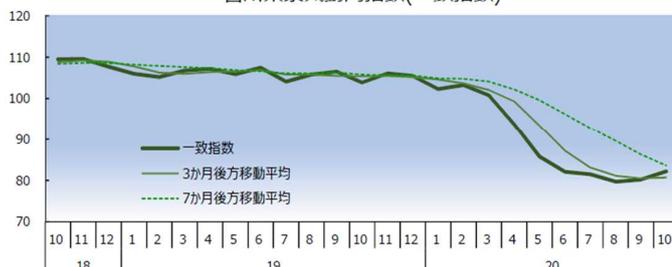
香川県の地域情勢では、令和2年12月について、「新型コロナウイルス感染症の影響により、弱さを残しつつも、一部に持ち直しの動きがみられる」とし、景況判断を引き上げた。

香川県景気動向指数（一致指数）を見ると、3月から8月まで6か月連続で下降していたが、9月は7か月ぶりに上昇に転じた。

香川県	9月	10月	11月	12月
香川県の地域情勢	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱めの動きが続いている	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱めの動きが続いている	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱めの動きが続いている	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱さを残しつつも、一部に持ち直しの動きがみられる
金融経済概況 (日本銀行高松支店)	新型コロナウイルス感染症の影響から、一段と弱い動きがみられている	新型コロナウイルス感染症の影響から、一段と弱い動きがみられている	新型コロナウイルス感染症の影響から、一部に弱い動きがみられているが、全体としては持ち直しに向かいつつある	新型コロナウイルス感染症の影響から、一部に弱い動きがみられているが、全体としては持ち直しに向かいつつある

全国	9月	10月	11月	12月
月例経済報告 (内閣府)	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、このところ持ち直しの動きがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる

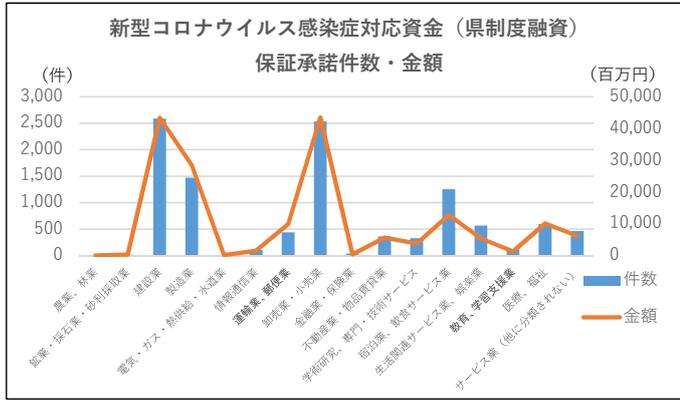
香川県景気動向指数(一致指数)



		20年					
		5月	6月	7月	8月	9月	10月
一致指数		85.8	82.1	81.5	79.7	80.2	82.2
	前月差	▲7.90	▲3.70	▲0.60	▲1.80	0.50	2.00
3か月後方移動平均		93.4	87.2	83.1	81.1	80.5	80.7
	前月差	▲5.84	▲6.23	▲4.07	▲2.03	▲0.63	0.23
7か月後方移動平均		99.6	96.2	92.8	89.6	86.3	83.6
	前月差	▲2.59	▲3.43	▲3.42	▲3.23	▲3.30	▲2.66

4

4 経済支援策の状況

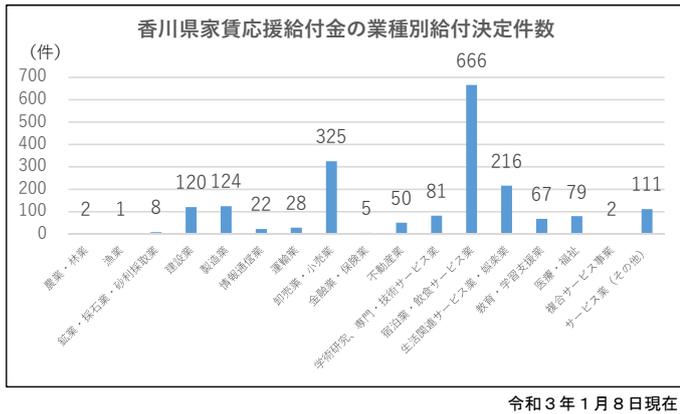


令和2年12月末までの「新型コロナウイルス感染症対応資金（県制度融資）」の保証承諾件数・総額は、10,892件、約1,729億円で、業種別では、建設業、卸売業・小売業、製造業、宿泊業・飲食サービス業が多い。また、令和3年1月8日までの「香川県家賃応援給付金」の給付決定件数・総額は、1,907件、約1億5千万円で、業種別では、宿泊業・飲食サービス業、卸売業・小売業、生活関連サービス業・娯楽業が多い。さらに、「香川県持続化応援給付金」の給付総額は約47億円となっている。

このほか、「香川県前向きに頑張る事業者を応援する総合補助金」の募集に対して、2,909件、約73億円の事業申請があり、1,565件、約30億円の事業を採択した。

香川県前向きに頑張る事業者を応援する総合補助金 採択件数・金額

事業分野	採択件数 (件)	採択金額 (千円)
農業・水産業	91	272,332
建設業	123	249,757
製造業	211	993,698
情報通信業	39	64,513
卸売業・小売業	216	292,789
観光・宿泊業	78	131,476
運輸業	30	54,261
飲食サービス業	262	320,593
教育・学習支援業	54	39,572
医療・福祉	148	167,839
芸術	23	21,637
スポーツ	16	26,482
その他	274	364,696
合計	1,565	2,999,645



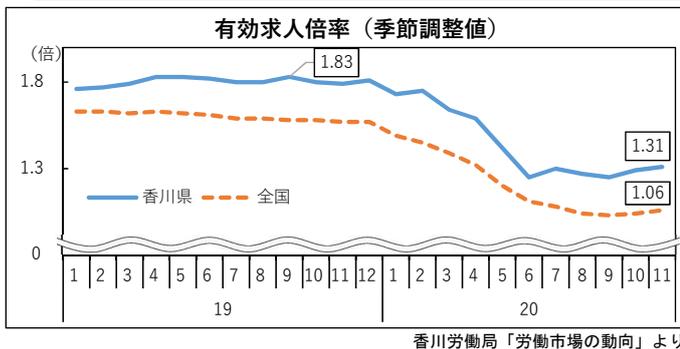
香川県持続化応援給付金 申請件数
23,778件（令和2年6月2日～令和3年1月8日の累計）

5 雇用等の状況

県内の有効求人倍率は、感染拡大以前と比較して、依然低い水準で推移している。香川労働局は、令和2年11月の雇用情勢判断について、「求人が求職を上回って推移しているが、求人が大幅に減少しており、新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響に十分注意する必要がある」とし、5月以降7か月連続で据え置いている。

県内の完全失業率は、感染拡大以前と比較して、微増しており、新型コロナウイルス感染症に起因する解雇等見込み労働者数の累計は、全国では約8万4千名にのぼり、本県では347名となっている。

令和2年12月末までの生活福祉資金特例貸付の貸付実績は、主に休業された方向けの緊急小口資金が5,013件、約9億2千万円、主に失業された方向けの総合支援資金が2,301件、約10億7千万円となっている。

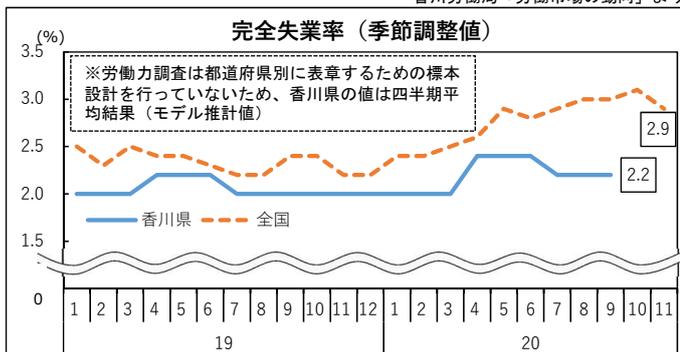


解雇等見込み労働者数（累計数）の大きな上位10業種 （全国累計、令和3年1月22日現在集計分）

業種	人数 (人)
全体	83,713
製造業	17,589
飲食業	11,437
小売業	10,667
宿泊業	10,258
労働者派遣業	5,262
卸売業	5,219
サービス業	4,352
道路旅客運送業	3,204
娯楽業	3,090
運輸業	2,644

うち、香川県は、347名（内訳は非公表）

厚生労働省「新型コロナウイルス感染症に起因する雇用への影響に関する情報について」より



生活福祉資金特例貸付の貸付実績

	緊急小口資金	総合支援資金	合計
貸付件数	5,013件	2,301件	7,314件
貸付金額	929,900千円	1,073,810千円	2,003,710千円

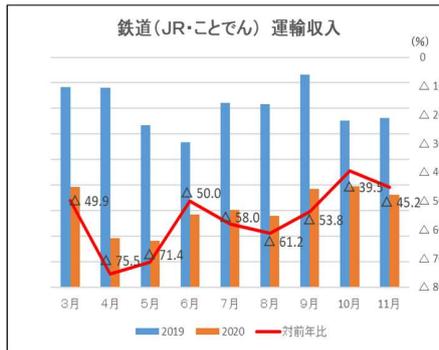
令和2年12月末現在

6 交通事業者の状況

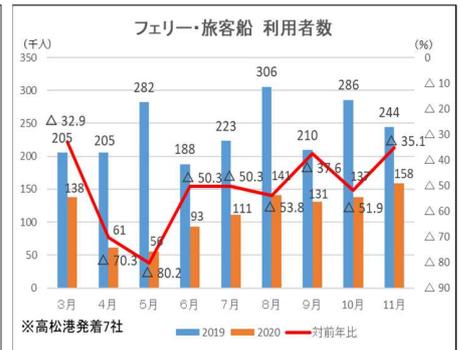
県内公共交通機関の利用者数や運輸収入については、4、5月を底として緩やかに回復傾向にあるが、対前年比は低い水準であり、交通事業者の経営状況は、依然として厳しい状況にある。



高松空港株式会社資料より



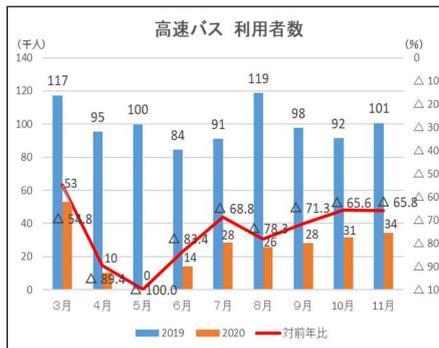
JR四国、ことでん資料より



港湾調査 (速報値) より



香川県バス協会資料より



香川県バス協会資料より

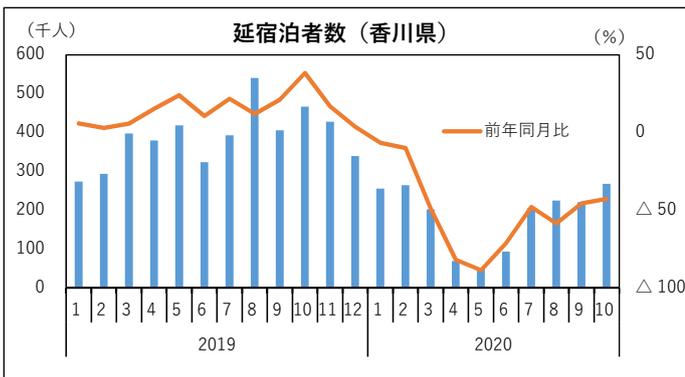


香川県タクシー協同組合資料より

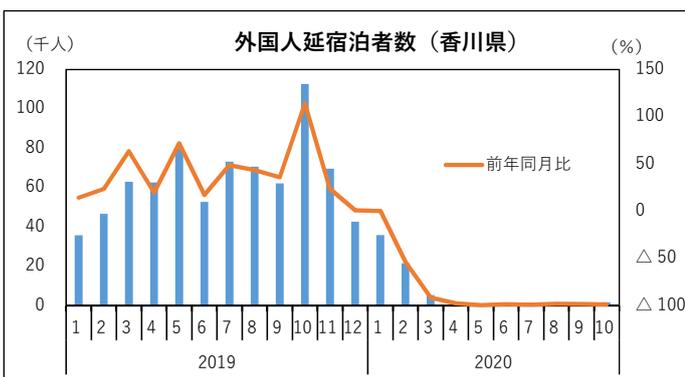
7

7 観光関係

県内の延宿泊者数や主要観光地入込客数は、県民等を対象にした宿泊助成事業等により、5月を底に回復傾向にあるが、延宿泊者数は、前年同月比で5割程度で推移している。また、外国人延宿泊者数は、依然として大きく落ち込んだままである。



「宿泊旅行統計調査」(観光庁)より



「宿泊旅行統計調査」(観光庁)より

県内宿泊助成事業の状況

(1) うどん県泊まって癒され再発見キャンペーン

- 実施期間 令和2年6月19日～7月31日宿泊分
- 助成実績 28,261人泊
1億6千4百万円

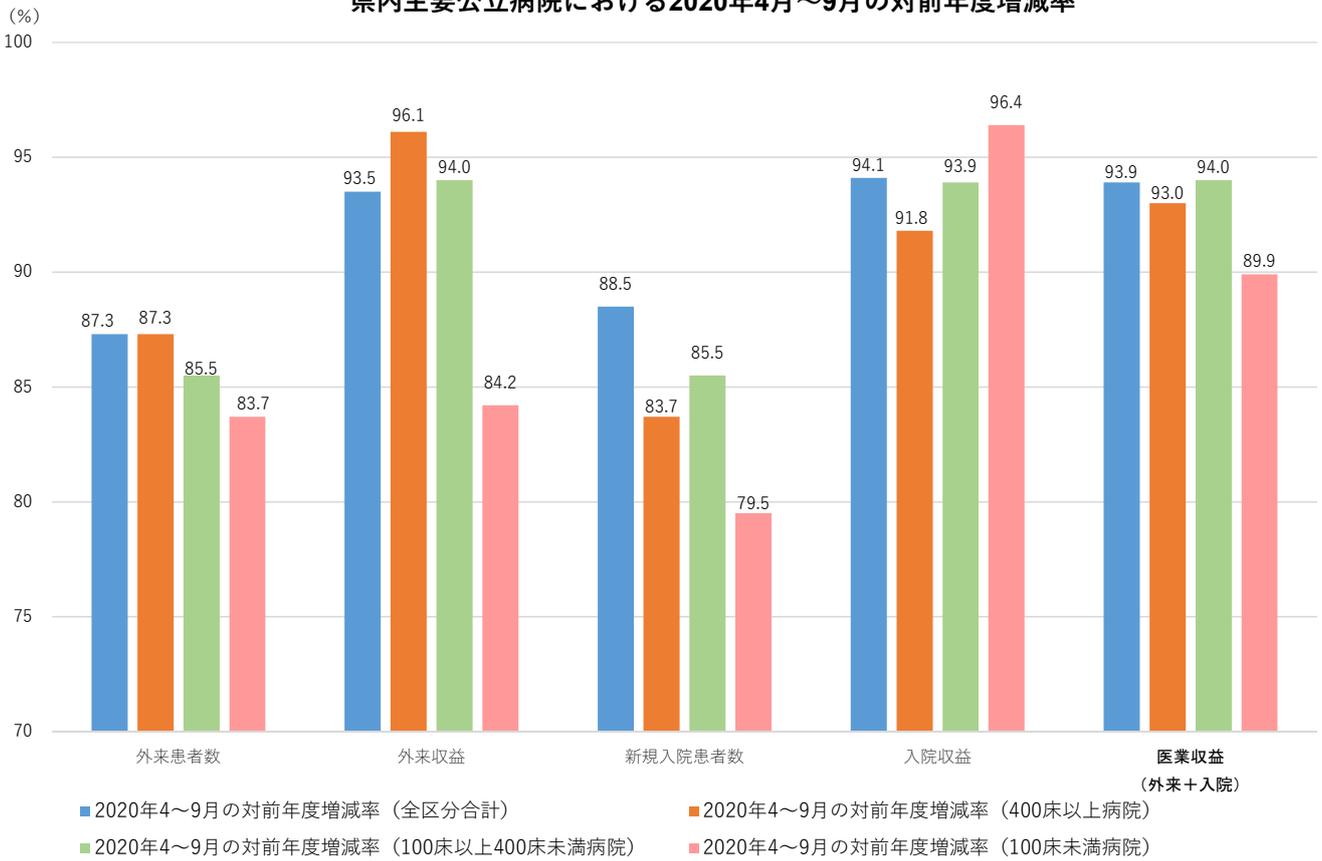
(2) うどん県泊まっかがわ割

- 実施期間 令和2年8月1日～未定 (令和2年12月28日より事業を一時停止中)
- 予算総額 2億2千万円

8

8 県内医療機関の経営状況

県内主要公立病院における2020年4月～9月の対前年度増減率



出典：香川県（主要公立病院へのアンケート調査） 9